

～まちの話題～

人々の絆を深めるまつり

四月、各地区の神社などで春祭りが行われ、勇壮な山車の曳き回しや囃子の音色が人々を魅了し、まちの中がにぎやかにになりました。



町指定文化財「獅子館」を前に囃子を奉納する高岡地区祭礼

四月五日高岡地区では、天満社に町指定文化財の「獅子館」や囃子が奉納されました。途絶えかけていた、伝統ある神楽囃子をなくしてならないと、四年前に「虫供養」の当番が回ってきた際「高岡御神楽囃子保存会」を発足。



萩地区祭礼。「萩大山車」を曳く子どもたち

長老らが口笛で伝承してきた囃子をテープに起こし、楽譜を完成させました。今年子ども会でも世話役をしてきた女性のメンバーを中心に、子どもたちと笛や太鼓の練習を重ね、祭り当日、見事な囃子の音を境内に響き渡らせました。



草木地区祭礼。多賀神社に囃子を奉納する子どもたち

伝わる囃子の音色と

山車絵巻



力を込めて前楫を切る宮津地区若衆



大古根八幡社山車の前壇で演じられる「かくれ遣いの三番叟」